

広報

かいなん

目方小学校の児童が通学路を点検
(関連記事P.13)

2018

8

平成30年度

市政懇談会での ご意見を紹介します



神出市長から今後の市政方針について説明

【意見交換のテーマ】 「市の公共交通について」

■意見

市のコミュニティバスは高齢者にとって重要な交通手段となっています。

利用者を上げるためにも、運行形態や時刻について、改善していく必要があるのではないかと考えます。

▼市民交流課

コミュニティバスの運行について、市では現在の利用者の利便性を一番に考えており、年2回職員が乗り込み調査をさせていただき、直接乗客の皆さんにお話を伺ったり、アンケート調査

5月7日～6月8日の間、市内16会場で市政懇談会を開催したところ、1,357人の皆さんが来場され、多くのご意見・ご要望をいただきました。

市政懇談会は、今年度の予算概要や今後、市が取り組む主な事業について、広く市民の皆さんに知っていただくことで開かれた身近な市政を目指すとともに、皆さんのご意見・ご要望などをお聞きし、これらを市政に反映させるために開催しているものです。

今年度新たな取り組みとして、地区の課題をテーマとして取り上げ、議論を通して深める意見交換を6地区で行いました。

ここでは「市の公共交通について」をテーマに行った意見交換の一部と、皆さんからいただいたご意見のうち、主なものについてご紹介します。

問 企画財政課（☎483・8408）

を実施しています。

いただいたご意見は、その都度、国・県・警察・運行事業者等の関係機関と相談しながら対応していますが、今後も利用者の要望に合わせて改善していきたいと思っています。

■意見

利用者の利便性を向上させるためには、回数券の導入といったことも有効ではないかと思っています。

▼市民交流課

回数券については、小銭を用意する必要がないという点で便利であると思いますが、費用対効果を考えながら、運行事業者とも相談したいと思っています。

■意見

今後本市だけでなく周辺市町村でも高齢化が進み、通院などにより他市町村へ行くことも増えてくると思います。

そこで、コミュニティバスを利用し他市町村へ行くことができないかと考えます。

▼市民交流課

県全体として今後高齢化が進んでいく中で、広い視点でコミュニティバスの運行を考えていく必要があると思います。

市町村間の運行についてはは県の交通協議会による管理となりますが、市としても研究していきたいと考えています。

庁舎跡地活用

■質問

（仮称）市民交流施設の運営についてはどのようにするののか

▼回答（生涯学習課）

（仮称）市民交流施設は、できるだけ多くの皆さんに来ていただき、にぎわいを創出するということを目的として整備するものです。

施設の内容は、図書館機能をはじめ、カフェや広場の他、200名程度収容可能な多目的室などを整備する予定となっています。

運営については、指定管理者制度により、民間のノウハウを活用した運営方法を計画しています。

今後もし引き続き全国の事例を調べるなどしながら、具体的な運営については、皆さんが利用しやすい、楽しんでいただけるように、検討を進めていきたいと考えています。



（仮称）市民交流施設イメージ

空き家対策

■質問

空き家の活用について市の取り組みは

▼回答（都市整備課）

使わなくなった空き家を賃貸や売却することを前提に情報発信できる場として「空き家バンク制度」を実施しております。市のホームページなどで空き家を紹介し、これまで4軒の空き家が新たな住人に利用されています。

空き家バンク制度を有効に活用するには、利活用で

災害備蓄

■質問

災害発生時の備蓄物資についてどのように準備を進めているののか

▼回答（危機管理課）

備蓄物資については、県から備蓄割合が示されており、発災後3日間については、住民が1日分、市が1日分、県が1日分となっています。

市の備蓄計画では、県の被害予測に基づき2万人分を平成31年度までに備蓄す

る方針で物資の購入を進めています。

備蓄場所については、南海トラフ地震の津波浸水想定区域外にある避難所などに収容可能人数分を備蓄しており、併せて旧海南、旧下津町地域におけるそれぞれの拠点場所においても、集中的に備蓄をしています。家庭内備蓄は大変重要なことです。

災害は必ず来るという意識を持って、普段から家庭内の備蓄を進めてください。

浸水対策

■質問

河川増水時の浸水対策は

▼回答（建設課）

室山・岡田地区については、県の方で大坪川の整備に取り組んでおり、流れを阻害していると考えられる下流部の堰の撤去に向け、早ければ今年度から護岸の工事に着工する予定であると聞いています。



市では、随時排水路の浚渫を行っており、また平成27年度から大坪川へ流れ込む雨水を減らすためのポンプ場の設置に向けて事業に取り組んでいます。

次に、貴志川増水時の浸水対策については、県が昨年3月に貴志川の整備計画を策定し、今後計画的に河川工事を進めていくこととなっています。

市といたしましても、過去の浸水被害を念頭に、河川整備と併せ、浚渫についても早期に実施できるように、県に対し引き続き要望をしていきたいと考えています。

子育て世代包括支援センターを開設します

問 子育て世代包括支援センター
(健康課内 ☎ 483 - 8422)



不安や困りごとをご相談ください

健やかに安心して妊娠期を過ごし、出産・子育てができるよう、母子保健に関する専門的な知識をもった保健師・助産師などによる妊娠・出産・子育てにわたる切れ目のない支援を行う場所として、健康課・子育て推進課(市役所1階)に「子育て世代包括支援センター(愛称:なないろ)」を開設します。

妊娠・出産・子育てなどの不安や困りごとの相談に応じます。お気軽に上記までご相談ください。

子育て世代包括支援センターとは？

▶妊娠から子育て期(妊産婦と18歳までの子どもと保護者が対象)にわたり、切れ目なく支援や相談を行う拠点です。保健師・助産師などが中心となり、妊娠・出産・育児のさまざまな疑問・悩み・相談に応じ、必要に応じて、他の専門職や関係機関と連携しながら子育て世代の皆さんを総合的に支援します。



母子健康手帳の交付(8月1日～)

8月1日から、母子健康手帳は、全て健康課(市役所1階)の窓口で交付し、下津行政局、各支所・出張所での交付はできませんのでご注意ください。

「子育て世代包括支援センター(愛称:なないろ)」の開設に伴い、母子健康手帳交付時に、助産師や保健師などが面接をし、情報提供とともに、妊娠中から子育て期までの相談に対応することで、妊産婦が安心して産み育てる環境づくりやきめ細かい支援を実施します。

市のがん検診のご案内 無料!

問 健康課 (☎ 483 - 8441)

がん検診の最大のメリットは、早期発見・早期治療による救命です。がん検診は特に自覚症状もなく、健康的に日常を過ごしている人を対象にしています。もし、そういう人のがんが見つかった場合、そのがんは早期がんである可能性が高いのです。

早期であれば治せる可能性は非常に高く、治療も軽くすみ、患者さんにかかる身体的負担、経済的負担や治療に費やす時間は一般的に少なくてすみすみます。

早期の段階で見つけられるように、がん検診は定期的に受けることをおすすめします。

▶対象者 職場などで検診を受ける機会がない市民



種類	対象者	内容	受診間隔
胃がん検診	40歳以上	レントゲン撮影(バリウム)もしくは内視鏡検査	年度に1回
肺がん検診		レントゲン撮影 必要に応じて喀痰検査	
大腸がん検診		便潜血反応検査(検便)	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	視診・頸部細胞診	2カ年度に1回
乳がん検診	40歳以上の女性	視触診・マンモグラフィ	

※実施医療機関については、市ホームページをご覧ください。健康課までお問い合わせください。

地震から命を守るために！

問 危機管理課 (☎ 483 - 8406)

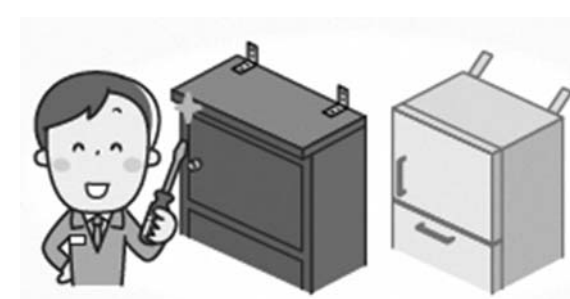
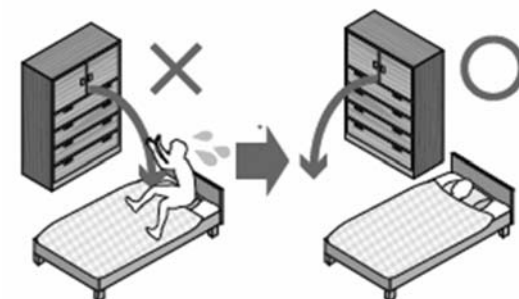
家具の固定はお済みですか？

6月に発生した大阪府北部地震でも、家具の転倒やブロック塀の倒壊による死傷者が出ています。熊本地震や阪神・淡路大震災などの大地震においても、多くの人が、住宅の倒壊に加え、倒れてきた家具の下敷きになり、尊い命を失ったり、けがを負いました。

阪神・淡路大震災では、実に死亡原因の73%が自宅の倒壊や家具の転倒などによる「窒息・圧死」です。その多くは対策を行っていれば助かった命です。



提供:神戸市



※置き場所や置き方に注意し、適切な固定具で転倒を防止しましょう。

※市では要配慮者がいる世帯に対し、金具を取り付ける事業を行っています。

地震による火事への対策はお済みですか？

感震ブレーカーを設置しましょう

感震ブレーカーは、設定値以上の揺れを感じた場合に自動的に電気の供給を遮断するもので、各家庭に設置することで電気火災などの出火を防止することができます。

一般家庭に設置義務はありませんが、地震発生時の出火防止に大変役立ちますので、感震ブレーカーを設置しましょう。

※市では要配慮者がいる世帯に対し、感震ブレーカー設置の補助を行っています。



▲コンセントタイプ
感震ブレーカーの種類

「分電盤タイプ」「コンセントタイプ」「簡易タイプ」などがありますが、購入、設置はお住まいの環境に適したものを選び、分電盤タイプなどの工事が必要なものについては、電気工事店などに相談してください。

自主防災組織などの訓練でご活用ください！

【出張！減災教室】

希望の会場にスタッフを派遣し、防災・減災教室を開催します。

内容

▶地震体験車による体験 ▶家具固定講座

▶防災学習(避難所運営ゲーム)など

対象 自主防災会、自治会、学校、企業・団体など

実施期間 平成31年3月31日まで(年末年始を除く)

費用 無料(※会場使用料は申込者負担)

申込方法 開催日の2週間前までに和歌山県危機管理・消防課(☎ 441 - 2260)までお申し込みください。

【炊き出し訓練用アルファ米の提供】

平成31年2月に消費期限を迎えるアルファ米(50食単位)を提供します。

対象 自主防災会、自治会、学校、企業・団体など
費用 無料

申込方法 訓練実施日の2週間前までに下記までお申し込みください。

※市が指定する場所まで受け取りに来ていただきます。

その他 先着順となり、提供を受けた場合は、「自主防災組織防災訓練・研修等実績報告書」と訓練の写真の提出(データ可)が必要。

申し込み・問い合わせ 危機管理課(☎ 483 - 8406)

海南市職員募集 海南医療センター職員募集

問 総務課人事係 (☎ 483 - 8407)
〒 642 - 8501 海南市南赤坂 11 番地
問 海南医療センター事務局 (☎ 482 - 4521)
〒 642 - 0002 海南市日方 1522 番地 1

募集職種		受験資格	募集人員	1 次試験日	募集期間
海南医療センター職員	病院事務職	学校教育法に定める大学(短期大学を除く)を卒業した人もしくは平成 31 年 3 月までに卒業見込みの人で、昭和 63 年 4 月 2 日以降に生まれた人	2 人程度	9 月 2 日(日)	8 月 1 日(水)～8 月 20 日(月)
海南市職員	一般事務職	昭和 59 年 4 月 2 日以降平成 13 年 4 月 1 日以前に生まれた人	5 人程度	9 月 16 日(日)	8 月 1 日(水)～8 月 22 日(水)
	社会福祉士	社会福祉士資格を取得した人もしくは採用予定日までに資格取得見込みの人で、昭和 59 年 4 月 2 日以降に生まれた人	1 人程度		
	保健師	保健師免許を取得した人もしくは採用予定日までに免許取得見込みの人で、昭和 59 年 4 月 2 日以降に生まれた人	1 人程度		
	消防職	平成 6 年 4 月 2 日以降平成 13 年 4 月 1 日以前に生まれた人	3 人程度		

※地方公務員法第 16 条(欠格条項)の規定に該当する人及び日本国籍を有しない人は受験できません。

採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

※詳細は、採用試験募集要項をご確認ください。

応募申込書などの配布 市役所 1 階受付、総務課、下津行政局、各支所・出張所、消防本部、医療センター事務局、物産観光センター(土日祝は、市役所 1 階受付、下津行政局、物産観光センター)で配布。

※市もしくは医療センターホームページからもダウンロードできます。

※郵送で申込書などを請求する場合は、別途お問い合わせください。

※応募できる職種は 1 つに限りま。また、申込書受理後の職種変更はできません。



～みんなで考えよう～ 「道の駅」整備に向けた意見交換会 参加者募集

申・問 産業振興課
(☎ 483- 8464 ☎ 483 - 8466)
〒 642-8501 海南市南赤坂 11 番地

市では、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供をはじめ、市の農水産物等の特産品や観光資源を活かして人を呼ぶことにより、地域の振興、地域の活性化に寄与することを目的に「道の駅」を整備する計画を進めています。

そこで、市民の皆さんと一緒に道の駅の整備について考え、今後策定を予定している整備基本計画を進めるため、ワークショップ形式により、「道の駅」をテーマとした意見交換会を開催します。

募集人数 30 人以内

応募資格 市内在住、在勤している満 20 歳以上で道の駅整備に関心があり、積極的に意見を述べるができる人(平成 30 年 8 月 1 日現在)

応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、産業振興課(市役所 5 階)へ持参、郵送、FAX、メール(sangyosinko@city.kainan.lg.jp)のいずれかでご応募ください。

※応募用紙等については、市ホームページをご覧ください。

応募期間 8 月 1 日(水)～ 17 日(金) 17 時 15 分(持参の場合、平日の 8 時 30 分～ 17 時 15 分)

※意見交換会は 9 月 22 日(土) 13 時 30 分～(3 時間程度)市役所で開催予定です。

多子世帯の 0 歳児対象 在宅育児支援が始まります

申・問 子育て推進課保育係
(☎ 483 - 8582)

【対象となる乳児】

次の要件をすべて満たしていること

- ①海南市内に住民登録を有していること
- ②平成 30 年 4 月以降で生後 2 カ月を超え、満 1 歳に満たないこと
- ③次のいずれかに該当すること
 - ・属する世帯内の第 3 子以降
 - ・市町村民税所得割合算額が 77,101 円未満である世帯内の第 2 子(4 月～ 8 月は前年度分、9 月～ 3 月は当該年度分で判定)

【支給を受けることができる人】

次の要件をすべて満たしていること

- ①海南市内に住民登録を有する児童手当等の受給者であること(施設等受給資格者を除く)
- ②職場復帰を前提として育児休業給付金を受給していないこと
- ③生活保護法による保護を受けていないこと

④乳児を保育所等に入所させていないこと

⑤暴力団関係者や公序良俗に反する者でないこと
※児童手当等の受給者が乳児と同居していない場合は、同居している養育者が対象。

※配偶者も②⑤の要件を満たす必要があります。

【支給額】

対象となる乳児 1 人当たり月額 15,000 円(最大 10 カ月で 15 万円)

【持ち物】

- ①申請者、申請者の配偶者、乳児の健康保険証の写し
- ②申請者の金融機関口座が確認できるもの
- ③印鑑
- ④その他添付書類(市ホームページをご覧ください。申請窓口までお問い合わせください。)

※支給期間が 2 年にわたる場合、年度ごとに申請が必要です。

行政事業レビュー(事業仕分け)を実施します

問 企画財政課
(☎ 483 - 8405)

市が行う事業について、外部の視点を通して整理し、お申し込みいただいた「市民判定人」が事業の継続・廃止等を判定する「行政事業レビュー(事業仕分け)」を実施します。傍聴は自由です。また、第 1 会場の模様は、インターネットによる同時配信を行います。市ホームページの特設バナーをクリックするか、右の QR コードを読み取りアクセスしてご覧ください。

日時 8 月 25 日(土)・26 日(日) 午前の部: 9 時 30 分～ 午後の部: 13 時 30 分～

場所 第 1 会場: 市民ロビー(市役所 1 階) 第 2 会場: 会議室(市役所 3 階)

■ 1 日目【8 月 25 日(土)】

時間	第 1 会場	第 2 会場
9:30～	市民農園等管理事務	敬老会開催事業
10:35～	ふるさと海南まつり・下津ふるさとまつり事業	地域介護予防活動支援事業
11:40～	健康まつり開催事業	備蓄物資整備事業
13:30～	住宅用火災警報器普及啓発事業	駐車場管理事業
14:35～	各種証明書等交付事務・コンビニ交付事務	市営住宅等管理事業
15:40～	給与関係事務	空家等対策事業

■ 2 日目【8 月 26 日(日)】

時間	第 1 会場	第 2 会場
9:30～	社会福祉協議会補助事業	情報セキュリティ対策事業
10:35～	重度心身障害児者医療費助成事業	市民大学教養講座開催事業
11:40～	小・中学校プール維持管理事業	市民協働事業
13:30～	学校図書館司書配置事業	地区集会所維持管理事業
14:35～	広報かいなん作成事業・広報誌「水流」発行事業	児童館・児童会館運営管理事務
15:40～	市政懇談会開催事務	結婚促進事業

市ホームページ
「動画配信」



障害年金制度をご存知ですか？

問 保険年金課保険年金係
(☎ 483 - 8436)

病気やけがにより重い障害が残った場合や、がんや糖尿病などで長期療養が必要となった場合、受給要件を満たせば、申請により障害年金を受けることができます。

障害などのため、生活や仕事に制限を受ける状態になった場合は、下記の各相談窓口にご相談ください。
ただし、すでに老齢基礎年金を受給している人は、障害年金の申請はできません。

障害年金の種類

加入していた公的年金によって、障害年金の種類が異なります。障害の原因となった病気やけがで初めて医師の診察を受けた日（初診日）に加入していた年金制度から障害年金が支給されます。

年金の種類	原因となった病気やけがの初診日	相談窓口
障害基礎年金	・国民年金（1号）被保険者だったとき ・20歳前や60歳以上65歳未満の年金未加入期間のとき	保険年金課 (☎ 483-8436)
	・厚生年金の被保険者に扶養されている配偶者だったとき	和歌山西年金事務所 (☎ 447-1660)
障害厚生年金	・厚生年金の被保険者だったとき	
障害共済年金	・共済年金の被保険者だったとき	勤務先もしくは 共済組合

障害基礎年金の受給要件（下記の要件をすべて満たす人が受給できます）

- 障害の原因となった病気やけがの初診日が①②のいずれかの間にあること
①国民年金加入期間
②20歳前もしくは日本国内に住んでいる老齢基礎年金を繰上げ受給していない60歳以上65歳未満の人で、年金制度に加入していない期間
 - 障害等級認定基準の障害の程度が1級もしくは2級の状態であること
※各種障害者手帳の等級とは判断基準が異なります。
障害の状態が上記の状態に該当するかどうかは、主治医などにご相談ください。
 - 保険料納付要件の①②のいずれかを満たしていること
①初診日の前日において、初診日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付期間と免除期間を合わせた期間が、被保険者期間の3分の2以上あること。
②初診日の前日において、初診日の属する月の前々月までの直近1年間に保険料の未納期間がないこと。
- ※障害年金を受けるには、本人もしくはご家族による支給申請が必要です。

※障害年金の手続きは複雑ですので、事前にご相談ください。日本年金機構（☎ 0570 - 05 - 1165）でもご相談いただけます。

児童扶養手当のお知らせ

問 子育て推進課児童係
(☎ 483 - 8430)

児童扶養手当の現況届の提出をお忘れなく

児童扶養手当を受けている人は、受給者の前年の所得状況と8月1日現在の児童の養育状況を確認するため、毎年現況届が必要です。

この届を提出しないと、8月からの手当を受給できなくなりますのでご注意ください。

現況届は子育て推進課から送付しますので、必要事項を記入のうえ、下記まで必ず提出してください。

受付期間 8月1日(水)～31日(金)

提出先 子育て推進課（市役所1階）、下津行政局、各支所・出張所

4月から児童扶養手当の額が変わりました

この変更は平成30年4月分から反映されますので、実質的には平成30年8月に支給される手当（平成30年4月分～7月分）から変更されます。

支給制限

受給者本人と扶養義務者などの前年の所得による支給制限があります。また、手当を支給されない場合もあります。

申請に必要なもの

戸籍謄本、年金手帳、通帳、個人番号（マイナンバー）、印鑑など

※詳しくは上記までお問い合わせください。

児童扶養手当の受給対象者とは

児童扶養手当を受けることができる人は、右記の①～⑨のいずれかに該当する児童（18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人もしくは20歳未満で一定の障害のある人）を監護している父、母、もしくは父母に代わってその児童を扶養している人（養育者）です。

- ※所得に応じて決定
- | | 4月分から（月額） |
|-------------------|-------------------------|
| 児童扶養手当《第1子》 | 全部支給の場合 42,500円 |
| | 一部支給の場合 42,490円～10,030円 |
| 児童扶養手当《第2子加算額》 | 全部支給の場合 10,040円 |
| | 一部支給の場合 10,030円～5,020円 |
| 児童扶養手当《第3子以降の加算額》 | 全部支給の場合 6,020円 |
| | 一部支給の場合 6,010円～3,010円 |
- ①父母が婚姻を解消した児童（③～⑦を除く）
 - ②父か母が死亡した児童
 - ③父か母が政令で定める程度の障害にある児童
 - ④父か母の生死が明らかでない児童
 - ⑤父か母が引き続き1年以上遺棄している児童
 - ⑥父か母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
 - ⑦父か母が引き続き1年以上拘禁されている児童
 - ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童
 - ⑨棄児などで父母がいるかいないかが明らかでない児童

問 和歌山地方
人権擁護課
(☎ 42215131)



子どもの人権
SOSミレター
小学生、中学生のみなさん、今、家や学校で困っていることはいくつありますか？
誰かに相談したいとき、困ったことや悩んでいることを書いて送ってください。
ひとりでも悩まず何でも相談してください。

第4回海南ジュニアランニングチャレンジ

「子どもの体力向上」や「競技スポーツの推進」を目的に、小・中学生の「マラソンレース」を行います。また、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーによるケガを予防するための「ストレッチ・ケア指導」や、和歌山大学陸上部と一緒に体を動かし、準備運動の大切さを実感する「ウォーミングアップ指導」をあわせて開催します。

開催日 11月4日(日) 8時30分から開会式
※荒天・警報発令時は中止(6時態度決定)

場所 紀三井寺公園陸上競技場、子供広場

参加資格 市内に在住・在学の小学3年生から中学3年生までで、完走できる健康な男女

参加費 無料

※小学生(5・6年)、中学生の部は、第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会の海南市代表選手選考のための参考レースとします。

申込方法 教育委員会生涯学習課、海南市体育協会事務局(総合体育館内)にある用紙で申し込み。市ホームページの専用メールフォームからも申し込みできます。

申込期間 8月20日(月)～9月28日(金)

種目 12部門(下表参照)

問い合わせ

〒649-0121 海南市下津町丸田217番地1

教育委員会生涯学習課内 海南市体育事業実行委員会事務局 (☎492-3364)

▼部門一覧 ※参加人数によって、集合時間とスタート時間を変更する場合があります。

区分	種目	距離	スタート	区分	種目	距離	スタート
①	中学生1年男子	3000m	9時15分	⑦	小学生3年男子	1500m	11時15分
②	中学生2年男子		9時40分	⑧	小学生4年男子		11時25分
③	中学生3年男子		10時5分	⑨	小学生3・4年女子		11時35分
④	中学生1年女子	2000m	10時30分	⑩	小学生5・6年女子		11時45分
⑤	中学生2年女子		10時45分	⑪	小学生5年男子		11時55分
⑥	中学生3年女子		11時00分	⑫	小学生6年男子		12時5分

▼当日スケジュール

時間	小学生	中学生
7時30分～8時	受付	
8時30分～	開会式	
9時～	クリニック(子供広場)3・4年生 ウォーミングアップ指導 5・6年生 ストレッチ・ケア指導	男子(1年)から順次スタート
11時15分～	小学生男子(3年)から順次スタート	クリニック(子供広場) ※希望者のみ ストレッチ・ケア指導
11時45分～		



一般競争入札で市有地を売却します

問 管財情報課 (☎483-8411)

【売却物件】

所在地番	地目	地積
海南市重根西二丁目5番地6	宅地	426.83㎡
海南市名高537番地16	宅地	98.68㎡

※入札参加資格などの詳細は、入札実施要領で必ずご確認ください。

【入札実施要領の配布】

期間 8月1日(水)～9月7日(金)(土日を除く)

時間 9時～17時

場所 管財情報課(市役所4階)

【入札】

日時 10月1日(月) 10時～

場所 市役所5階 会議室5A-2

あなたの作品を市展に！！

第14回海南市美術展の作品を募集

問 海南市美術展実行委員会事務局
(教育委員会生涯学習課内 ☎492-0143)

期間 9月29日(土)～10月7日(日) 9時～17時
(初日は11時開場、最終日は15時閉場)

場所 海南保健福祉センター 多目的ホール

部門 「洋画」「日本画」「書道」「写真」「工芸・手芸」
応募資格

- ①本市・海草郡に在住・在勤の人、在学の高校生
 - ②市内にある教室、サークルなどに所属する人
 - ③市美術展に過去三年間で出品した人
- ※中学生以下は応募不可

規格

【洋画】 6号以上30号以内で額装(デザインも同規格とし、版画はサム・ホール以上可、額装は10cm以内)、彫塑は1㎡以内(最長寸法は、150cm以内)

【日本画】 6号以上30号以内で額装(額装は10cm以内)、掛軸は不可

【書道】 額装・軸ともに仕上り縦240cm、横185cm以内(釈文を添付、仮巻は不可、高校生の作品は「臨書」可)

【写真】 A3以上全紙以内の単写真、木製のパネル張りもしくはアクリル額装

【工芸・手芸】 平面作品は縦150cm、横100cm以内(額装含む)、立体作品は彫塑(洋画部門)と同規格

- 注意事項**
- ▶各部門とも応募作品は創作、未出品に限る。
 - ▶デザイン・彫塑・版画は洋画部門、切り絵・ちぎり絵は工芸・手芸部門とする。
 - ▶作品の額装表装について、ガラスは不可、アクリルは可(押花作品はガラス可)とする。
 - ▶一般出品は各部門2点までとする。

作品搬入 9月8日(土)・9日(日) 9時30分～16時

場所 海南保健福祉センター

出品料 一般1作品につき800円(高校生は無料)

招待・無鑑査は500円

表彰 入賞作品は9月29日(土)に表彰します。



わんぱく公園の一部が利用できなくなります

問 管理課 (☎483-8489)

(仮称)中央防災公園の整備に向け、わんぱく公園に隣接する、ため池の埋立て造成工事が始まります。

工事開始に伴い、工事関係車両が公園内を通行するため、右図のとおり、わんぱく公園の一部等が利用できなくなります。

利用できない区域には、仮設フェンス等を設置しますので、立ち入らないようお願いします。

なお、風の子館や風の丘等は、通常どおりご利用いただけます。車でお越しの際は、第2、第3駐車場をご利用ください。

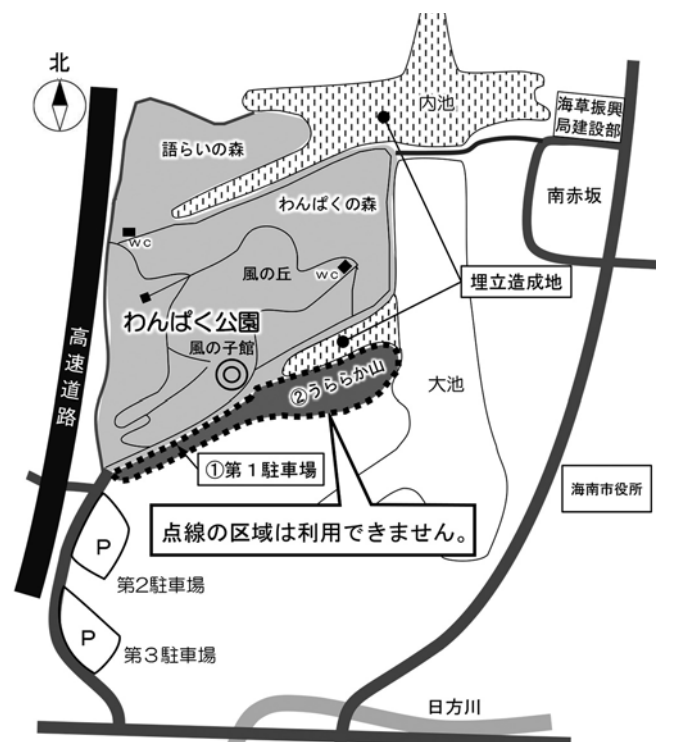
皆様のご理解とご協力をお願いします。

工事期間(予定)

8月下旬～平成35年3月

8月下旬から
利用できない
区域

①第1駐車場、②うららか山



市 海南市防災訓練～市民みんなで訓練～ 民一斉の防災訓練を実施しました

7月1日、市内全域（一部の地域を除く）で、「海南市防災訓練 市民みんなで訓練」が実施されました。今回の訓練では午前9時にマグニチュード9.1の大地震が発生した想定で、各地区の自治会や自主防災組織の皆さんが中心となり、避難場所への避難や安否確認訓練を行いました。また、非常食の炊き出しや過去の津波避難についての語り部、減災教室など地区独自の訓練も実施されました。

訓練終了後、日方小学校の4～6年生の児童がグループに分かれ、普段通っている通学路に危険箇所がないか歩いてチェックしました。児童らは、確認した危険箇所を真剣な表情で地図に書き込んでいました。



①地区での避難訓練の様子



②③通学路の危険箇所を確認し、地図に記入する日方小学校の児童



日 少年メッセージ2018 海草地方大会 頃の想いを伝えました

市民会館で6月17日、「少年メッセージ2018 海草地方大会」（主催：海草地方青少年育成推進員等連絡協議会、海草地方子ども会連絡会）が開催されました。

当日は海南市・紀美野町の中学校から応募のあった、877作品から選ばれた9名が、日常生活で考えていることなどを発表しました。

発表のあと、アトラクションとして第三中学校吹奏楽部による演奏も披露され、会場はたいへん盛り上がりしました。



発表者の皆さん



美しい立ち姿にひきこまれました

元 かいなん男と女のつどい タカラジェンヌが講演

男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせて、市民交流センターで6月23日、「かいなん男と女のつどい」を開催したところ、多くの皆さんにご来場いただきました。

「宝塚生活が今、活きている～家庭と仕事の両立～」と題し、元宝塚歌劇団星組の桐生のぼるさんによる講演で、時折クイズを交えながら、宝塚時代のお話や現在の仕事と家庭のお話などの普段知ることのできない貴重なお話しに会場の皆さんは聞き入っていました。

笑 子育てひろば合同運動会 顔で楽しく運動しました

6月23日、海南スポーツセンターで「子育てひろば合同運動会」を開催しました。

会場にはたくさんのお子もたが集まって、大玉ころがしや、みんなでチャレンジなどを楽しみました。

事前の準備や当日の運営にボランティアでお手伝いしていただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました。



みんなでいろいろな運動を楽しみました



わが家のアイドル



応募方法 9月に誕生日を迎えるお子さん（満1～3歳）の写真に、①氏名（ふりがな）②生年月日 ③住所 ④連絡先を明記の上、メールでご応募ください。
※ただし、市内在住の人に限りです。
あて先 企画財政課広報聴係
(kikakuzaisei@city.kainan.lg.jp)
締切日 8月10日(金)

生

より豊かな暮らしのための

教室

対象 概ね 50 歳以上の人

受講料 無料。ただし、材料費などは自己負担。

申し込み・問い合わせ

▶各地区公民館
(開館時間13時30分～17時、19時～21時30分)

▶下津地域の教室について
下津防災コミュニティセンター(☎492-0251)

▶拝待体育館の健康体操について
教育委員会生涯学習課 (☎492-3349)

場 所	日時	内容(講師)
黒江防災コミュニティセンター (☎483-5220)	23日(木) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
日方公民館 (☎482-6865)	3日(金) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
	25日(土) 14:00～	落語 (紀の会)
内海公民館 (☎482-2158)	4日(土) 14:00～	教養講座(映画会)
	9日(木) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
大野公民館 (☎483-5150)	20日(月) 14:00～	かご / 飾り制作(要予約) (松田範子さん)
	27日(月) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
亀川公民館 (☎483-5282)	17日(金) 14:00～	作品作り (吉田恵子さん)
	24日(金) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
巽コミュニティセンター (☎487-4753)	休講	
北野上公民館 (☎488-0988)	25日(土) 14:00～	映画会
中野上公民館 (☎487-4726)	17日(金) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
	23日(木) 14:00～	教養講座(お墓の話) (山本正巳さん)
南野上公民館 (☎487-1481)	23日(木) 14:00～	健康講座 (高齢介護課)
	30日(木) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん)
下津防災コミュニティセンター	20日(月) 14:00～	
市民交流センター	23日(木) 14:00～	教養講座(電気講習) (関西電気保安協会)
塩津コミュニティセンター	22日(水) 14:00～	
大崎会館 (☎492-2110)	21日(火) 14:00～	男の料理教室(げんき大崎かざまち)
拝待体育館	8日、 22日(水) 14:00～	健康体操 (小西美智子さん) ※8日は初心者向け

産後ケア事業を開始(8月1日～)

産後のお母さんと赤ちゃんが、産科医療機関で、ショートステイ(宿泊)し、母子ケアや授乳指導・育児相談などが受けられます。
詳しくは下記までご相談ください。
【利用できる人】
本市に住民登録がある産後4カ月未満の母子で、体調不良や育児不安があり、ご家族等から家事・育児等の支援が受けられない、医療行為の必要のない母子。
【費用】
1泊3食 9,000円(市県民税非課税世帯は4,500円、生活保護世帯は1,500円)
問い合わせ 子育て世代包括支援センター(健康課内 ☎483-8422)



休日在宅当番医 8月※受付9時～16時

夜間の問い合わせは
財和歌山県救急医療情報センター(☎426-1199)

5日(日) 恵友病院	船尾	☎483-1033
11日(土) にしもと内科クリニック	紀美野町 吉野	☎489-8338
12日(日) 山本医院	下津町 丸田	☎492-2219
19日(日) 谷口病院	日方	☎482-2500
26日(日) 山本胃腸科外科内科 岡田		☎483-7755

※一部変更する場合もありますので、市役所、消防署、日刊紙などでお確かめください。

献血にご協力ください 8月

※諸事情により変更場合があります。

	9:30～10:30	海南工事事務所
2日(木)	11:30～13:00	㈱アイセン
	14:30～16:45	きのくに信用金庫海南支店
22日(水)	9:00～11:30	高田機工(株)
23日(木)	10:00～12:30	海南市役所
	14:00～16:30	海南医療センター
26日(日)	10:00～12:00	スーパーセンター
	13:00～16:30	オークワ海南店
27日(月)	10:00～11:00	海南保健所
	12:30～16:30	ドライビングスクールかいなん

みんなでラジオ体操

①日時 8月25日(土)
7時30分～8時
場所 七山児童館

②日時 8月31日(金)
7時30分～8時
場所 原野集会所

③日時 9月6日(木)
8時30分～9時
場所 遊歩道阪井駅跡地

④日時 9月8日(土)
10時～10時30分
場所 日方西部児童会館

※③のみ雨天の場合は延期

〔共通事項〕
対象 概ね65歳以上の市民
持ち物 タオル、飲み物

ラジオ体操
自主グループ募集
支援内容 希望の場所に講師を派遣し、ラジオ体操の指導を3回実施
対象条件 継続して実施で

きる5人以上のグループ。
※体操の音楽を流せる機器を準備ください。
※先着2グループ
お問い合わせ
高齢介護課地域支援係
(☎483-8762)

体操で健康になろう

▼健康体操教室
日時 8月7日(火)、28日(火)
13時30分～15時
場所 海南スポーツセンター

▼元氣アップ教室(ダンベル体操)
日時 8月10日(金)、24日(金)
10時30分～11時30分
場所 総合体育館

〔共通事項〕
指導者 小西美智子さん
参加費 1回300円
問い合わせ 海南市スポーツ振興グループ
(☎483-4300)



医療センター

お問い合わせ ☎482-4521

人工関節について

整形外科部長 南 晋司

現在、日本は超高齢化社会を迎え骨関節、脊椎、筋肉や神経など体を支えたり動かしたりする運動器の疾患が増えてきています。整形外科では、こうした運動器の疾患に対して治療を行っています。

当院では人工関節手術(膝関節、股関節)、脊椎手術(脊柱管狭窄症、ヘルニア、圧迫骨折など)や骨折などを中心に年間約300件の手術を行っています。中でも人工関節置換術は、当院でもよく行っている手術のひとつですが、日本人工関節学会の調査によると、全国的にみても、股関節と膝関節ではそれぞれ年間8万件を超える手術が行われています。

人工関節置換術とは、変形し痛みが生じている関節を人工の関節にとりかえる手術のことで、手術の対象となる主な疾患としては、膝関節や股関節の変形性関節症、大腿骨頭壊死、大腿骨頸部壊死、関節リウマチなどがあります。また、それらの疾患の症状についてですが、痛みのため歩くことが難しくなったり、階段の上り下りなどの移動でも痛みが出現したり、関節の伸びや曲がりなど動きが悪くなったために靴下をはけない、ものを拾いにくい、旅行等の外出も辛くなるなど日常生活に支障を来すようになってきます。多くの場合、まず、薬、注射やリハビリテーションなどの保存的治療を行いますが、痛みが改善しない場合は、手術によって痛みの軽減や日常生活活動の改善が期待できます。

当院での手術の特徴は、精度管理にあります。まず、手術前にCT画像を3次元の術前テンプレート(※1)を使用し、関節の設置位置や至適なサイズなどを確認し、手術前の準備をします。また、手術中にポータブルナビゲーション(※2)を使用し、より正確に手術を行うようにしています。

これら最新の機器を活用することで、より正確で精度の高い手術を行うことが可能となり、良好な手術結果を得られています。

運動器の疾患で痛みが強く日常生活に支障がある場合は、かかりつけ医または、当科までご相談ください。



(※1)



(※2)

17 広報かいなん ● 2018-8

16

▼警察官 B 18歳以上33歳

▼警察官 A 33歳未満

和歌山県警察官

募集

アイデアいっぱい
イベントで街を活性化！
「まちづくりイベント事業」
対象となるイベント
市民自らが企画・実施し、
市民の誰もが参加でき、
本市の特性を生かした地
域の活性化、イメージアッ
プにつながるイベント
イベントの実施期間
11月1日(木)
～平成31年
2月28日(木)
申込期間
8月1日(水)～31日(金)
審査方法 選定委員会での
書類審査と応募団体が行
うプレゼンテーション
(9月中頃の予定)
助成限度額 交付対象経費
の90%(上限50万円)
問い合わせ 企画財政課
(☎483・8405)

教室・講座

男性のための料理教室

毎日健康に暮らすため
には、まずバランスのとれ

防衛省からのお知らせ

未満で警察官Aに該当し
ない人

申込締切日 8月14日(火)
1次試験日 9月16日(日)
問い合わせ 海南警察署
(☎482・0110)

認知症カフェ

認知症の人が活動を楽し
み、介護する家族が情報交
換やひと休みできる場です。
①やすらぎカフェ
日時 8月28日(火)
13時～15時
場所 専念寺内の寄り合い
所(名高297番地)

**た食生活が大切
です。食生活改
善推進員が、皆
さんの健康な食
生活のお手伝い
をします。初めての人や
1回だけの参加でも大丈夫。
ぜひご参加ください。**

日時 9月の毎週金曜日
10時～13時
場所 海南保健福祉セン
ター 2階栄養指導室
対象 市内在住の男性
定員 20人
申込方法 9月5日(水)まで
に左記まで電話にて
※エプロン、三角巾を持参
申し込み・問い合わせ
健康課
(☎483・8441)

**勉強会・障害者地域自立
支援協議会とは**

日時 8月3日(金)
19時～21時
場所 市民会館第2集会室
対象者 障害児者の保護者
や支援者など
問い合わせ NPO法人青
年学級かいなん 奥田さん
(☎090・7117・9678)

**内容 童謡・昔の遊び・認知
症相談**

参加費 100円
②ナラティブカフェ
日時 8月16日(木)
13時30分～15時30分
場所 ハーホーム東雲2階
(小野田1633番地13)
内容 和太鼓などを用いた
リフレッシュ体操・交流会
参加費 100円
問い合わせ
①公益社団法人認知症の人
と家族の会和歌山県支部
(☎432・7660)
②NPO法人 紀伊の風
(☎487・0446)
【共通】高齢介護課地域支援係
(☎483・8762)

有料広告

図書館通信

図書館ホームページ(両館共通)
https://ilisod001.apse.jp/lib-city-kainan
/wopc/pc/pages/TopPage.jsp



●下津図書館 ●児童図書館 ●
☎492-4489 ☎483-8739
開館時間 10時～18時30分(平日)
9時～17時(土・日・祝日)
休館日：月曜日
(祝日の場合は開館し、次の平日が休館)

絵本のよみかたり会 8月11日(土・祝)

●児童図書館
時間 15時～15時30分
内容 「いないいないばあ」「すいかです」
「きんぎょがにげた」「みず」「おっきょちゃん
とかっぱ」
読み手 「ぐりとぐらの会」の皆さん

参加無料

リサイクル・ブックフェア

～内容の古い本などを無償提供～
●下津図書館(市民交流センター 展示室)
日時 8月11日(土・祝) 13時30分～
※1人5冊まで
※本を持ち帰る袋は、各自持参してください



臨時休館のお知らせ(館内整理日)

8月31日(金)(両館とも)
館内整理のため休館しますので、
ご協力お願いします。
休館中の返却について
本・雑誌は返却ポストへ。
その他は開館時にお願いします。



Book+café(ブック プラス カフェ)

日時 8月19日(日) 14時～15時30分
場所 市民交流センター 2階パーティールーム
内容 福岡書店店長をお招き
して、カフェをしながら皆
さんでおすすめの本などにつ
いて、楽しくお話ししま
しょう。



募集人数 20名程度(先着順)
申込方法 8月1日(水)～15日(水)の開館時に、下津図
書館窓口か電話でお申し込みください。
その他 どなたでも参加できます

参加無料

おばけ・怪談絵本のおはなし会

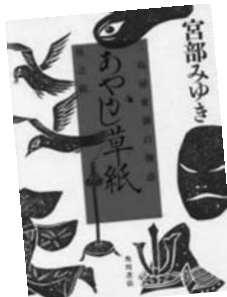
8月30日(木)まで、開館時間中希望者に随時
開催します♪
場所 下津図書館
内容 職員によるおば
けや怪談絵本のよみ
きかせ
その他 どなたでも
参加できます



新着図書 今月のイチオシ

▶下津図書館

『あやかし草紙 三島屋変調百物語伍之続』
宮部 みゆき／著(KADOKAWA)
塩断ちが元凶で“行き逢
い神”を呼び込み、身も凍
る不幸を招いた「開けずの
間」など、全5話を収録し
た江戸怪談集。シリーズ
第5弾。



▶児童図書館

『ノラネコぐんだんと海の果ての怪物』
工藤 ノリコ／著(白泉社)
人気シリーズ初の長編
で、絵本から読み物への
橋渡しをしてくれる本。
ノラネコぐんだんは、
怪物にさらわれたお姫様
を助けるため冒険に出る。



教室・講座

救急講習会

心肺蘇生法や心臓への除細動（電気ショック）を用いた講習会を行います。

▼普通救命講習（3時間）

日時 8月26日（日）

9時～12時

▼上級救命講習（8時間）

日時 9月9日（日）

9時～17時

場所 防災センター（消防本部3階）

対象 16歳以上

受講料 無料

定員 各30人

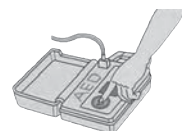
（先着順）

申込受付 8月1日（水）～

申し込み・問い合わせ

海南消防署救急係

（☎482・0119）



人権ふれあい講演会

日時 9月7日（金） 14時～

場所 海南保健福祉セン

ター 多目的ホール

講師 童楽寺住職 安武隆

信さん

演題 『現代版 寺子屋での実践』

定員 200人（事前申し込みが必要）

※入場無料、手話通訳あり

申し込み・問い合わせ

市民交流課人権推進係

（☎483・8439）

（FAX482・0099）

イベント

A・G・A・R・A・マルシェ

日時 8月5日（日）、9月2

日（日） 9時～15時

※農水産物の販

売は、原則10

時30分まで

場所 JR海南駅西側広場

出店台数 約30台

イベント出演者募集

日時 9月2日（日） ①11時

～12時 ②12時～13時

場所 JR海南駅西側広場

募集組数 ①②各1組

募集締切日 8月20日（月）

※申込多数の場合は抽選

問い合わせ

海南市観光協会

（☎483・8461）

女性会作品展

地域を中心に活動している女性会員による作品展を開催します（入場無料）。

下津女性会による「毛糸の

ストアップづくり」の実習もあ

ります。

日時 8月18日（土） 10時～17時

8月19日（日） 10時～16時

場所 海南保健福祉センタ

問い合わせ

教育委員会生涯学習課

（☎492・3349）



紀州路クリーン大作戦

日時 8月18日（土）

8時までにJR下津駅前

へ集合（小雨決行）

内容 JR下津駅周辺の道

路清掃

※清掃に必要な道具について

は、管理課で用意します。

問い合わせ 管理課

（☎483・8489）

ふれあいシネマ

日時 8月4日（土） 14時～

場所 市民交流センタ

上映作品 聖の青春

料金 500円

※3歳以下無料

※当日、会場入口で販売

問い合わせ 市民交流センタ

（☎492・4490）

平成30年7月豪雨災害
義援金

平成30年7月豪雨災害の被災地への義援金を受け付けています。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて、全額被災地の復興支援に役立てられます。

※義援金は現金のみです。

期間 12月31日（月）まで

受付場所

市役所1階受付、下津行

政局、各支所・出張所、海南

市社会福祉協議会、海南市

社会福祉協議会下津事業所

受付時間 8時30分～17時

15分

問い合わせ 社会福祉課

（☎483・8432）

第5回わかやまの棚田・
段々畑サミット

シンポジウム（基調講演など）

開催日 10月10日（水）

場所 海南市民会館

段々畑現地見学会

開催日 10月11日（木）

場所 下津町方地区の段々畑

申込期間 8月1日（水）～9

月5日（水）

申し込み・問い合わせ

海草振興局農地課

（☎441・3360）

お知らせ

全国一斉「子どもの人権
110番」強化週間

期間・時間 8月29日（水）～

9月4日（火）・8時30分～

19時（土日は10時～17時）

電話番号（全国共通・無料）

▼0120・007・110

相談内容 いじめや虐待な

どの子どもに関する人権

なんでも相談

※相談無料、秘密厳守。法

務局職員や人権擁護委員

が相談に応じます。

有料広告

有料広告

イノシン防護柵設置支援
事業

イノシンから農作物を守るための防護柵の設置を支援しています。

本事業には要件があり、

設置を計画している人は、

左記までご相談ください。

また、今回申請しない場

合は31年度の支援を受ける

ことができますので、ご

注意ください。

受付期間

8月16日（木）～9月14日（金）

申請先・問い合わせ

産業振興課

（☎483・8464）

農地パトロール強化月間

農業委員会では、8月～

10月を農地パトロール強化月間として、耕作放棄地や無断転用された農地はないか、農地転用許可後の状況が申請内容と一致しているかなどを調査し、必要に応じて指導を行います。

問い合わせ 農業委員会事

務局（☎483・8773）

ハローワークかいなん
出張相談in下津

日時 8月10日（金）

13時30分～16時

場所 下津防災コミュニティ

センター 第1研修室

問い合わせ ハローワーク

かいなん職業紹介部門

（☎483・8609）

就職・転職全カサポート
キャンペーン

日時 8月の平日

9時～17時

場所 市役所5階 ワーク

サロンかいなん

問い合わせ

ワークサロンかいなん

（☎488・1371）

お知らせ

各種手当の現況届の提出を忘れずに

●特別児童扶養手当
在宅の重度障害児、重度の疾病の状態にある児童（20歳未満）の父母や、養育義務者が、その児童を監護する場合に支給

【受付期間】
8月10日(金)～9月11日(火)

●特別障害者手当
20歳以上の政令で定める程度の著しい重度の障害者で、常時特別に介護を必要とする在宅の障害者に支給

【受付期間】
8月10日(金)～9月11日(火)

●障害児福祉手当
20歳未満の政令で定める程度の著しい重度の障害児で、常時特別に介護を必要とする在宅の障害児に支給

【受付期間】
8月10日(金)～9月11日(火)

持参するもの
現況届・添付書類・印鑑
※所得制限、施設入所などにより対象とならない場合

合があります。また、すべて申請に基づいて支給されますので、該当すると思われる場合はお問い合わせください。

申請先・問い合わせ
社会福祉課
(☎483・8602)

農家の皆さまへ



自然災害から農業施設の被害を少なくするためには、日頃から災害の防止に対する心がけと備えが必要です。強風などで、ビニールハウスやガラス室が破損しないよう、普段から施設の周辺に被害を及ぼすものがないか点検する。また施設の破損によって二次災害が発生しないよう、施設周辺を整理整頓しておくなどして災害に備えましょう。

また、万が一、施設に被害があった場合に備え、農業共済の保険（園芸施設共済：掛け金の半額を国が負担）に加入しておくのも一つの方法です。

お問い合わせ
NOSAいわかやま海草出張所
(☎482・2205)

つの方法です。

お問い合わせ
NOSAいわかやま海草出張所
(☎482・2205)

消火器などの不正取引に注意しましょう！

最近、不正な消火器の問販売や訪問点検が多発しています。事業者や工場、一般家庭に設置されている消火器に対して、点検業者や消防関係者を名乗る者が言葉巧みに署名させて、高額な請求をします。十分ご注意ください。

被害に遭わないために

▼消防機関では消火器のあつせん、販売や点検は一切行っていない。

▼少しでも不審に思った場合は、身分証明書などの提示を求める。

▼はつきりと購入や点検を拒否する。

▼料金をその場で支払ったり、契約書にハンコを押さない。

問い合わせ
消防本部予防課
(☎483・8711)

パートタイマーさんにも退職金を！

中退共の退職金制度は、短時間労働者の方のための特例掛金月額も用意されています。また国による掛金助成や税法上の優遇も受けられます。

【お問合せ先】
(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234

高齢者に関する夜間・休日相談窓口を開設します

地域包括支援センターでは、高齢者に関するさまざまな相談を受け付けています。平日の相談時間内（8時30分～17時15分）に相談が困難な人は、夜間・休日相談をご利用ください。

夜間・休日相談日時
▼8月14日(火)、28日(火)
17時15分～19時(電話相談
8月19日(日) 8時30分～12時(窓口・電話相談)

問い合わせ
海南市地域包括支援センター（高齢介護課内）
(☎483・8762)

有料広告

☎…日程 時…時間 場…場所 相…相談者 ☎…電話番号
※相談はすべて無料です。

法律（弁護士）相談（予約制）

☎14日(火) 時13時～15時30分
場 住民センター ☎487-1839

☎28日(火) 時13時～16時
場 下津防災コミュニティセンター1階 第1研修室
☎483-8454

※申込は相談日の1週間前から（休日除く、9時～17時）先着10人

障害者相談（予約制）

身体・知的
☎8日(水) 時9時30分～12時
場 海南保健福祉センター
☎8日(水) 時13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 療育センターA O I
☎483-0454
相 障害児者相談支援事業所らん
☎488-6314

精神
☎22日(水) 時9時30分～12時
場 海南保健福祉センター
☎22日(水) 時13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 国保野上厚生総合病院
☎489-2908
相 障害児者相談支援事業所らん
☎488-6314

教育相談

☎月～金（祝日除く）
時8時30分～17時
場 市民会館 ☎482-2507

☎月～金（祝日除く）
時8時30分～17時15分
場 教育委員会 ☎492-3348

健康相談

☎28日(火) 時14時～15時
場 住民センター
※血圧測定や検尿も無料
健康手帳持参（お持ちの人）
☎483-8441

子育て何でも相談（予約制）

☎10日(金) 時10時～15時
場 市役所1階 相談室
相 和歌山児童家庭支援センターきずな
☎483-8430（子育て推進課）

心配ごと相談

☎17日(金)・24日(金)・31日(金)
時10時～16時
場 海南保健福祉センター1階 相談室1 ☎483-6777

☎27日(月) 時13時～16時
場 下津保健福祉センター1階 相談室1
☎493-2711

※詳細は、広報紙「かいなんし社協」をご覧ください。

行政相談（国）

☎24日(金)・31日(金)
時10時～16時
場 海南保健福祉センター
☎483-8455（市民交流課）

国保・年金相談（予約制）

☎21日(火) 時14時～15時30分
場 住民センター ☎487-1839
※予約の受付は当日11時まで

海南医療センター医療相談

☎月～金（祝日除く）
時8時30分～17時
場 地域連携室 ☎483-8785

消費生活相談

☎月～金（祝日除く）
時9時30分～16時
場 市民交流課
☎483-8777

生活支援相談

☎月～金（祝日除く）
時8時30分～17時15分
場 生活支援相談窓口（社会福祉課）
☎483-8432

海南保健所各種相談

健康診断書発行・エイズ検査・肝炎ウイルス検査(以上、予約制)・検便
☎13日(月)・27日(月)
時9時30分～10時30分(受付)

骨髄バンクドナー登録(予約制)
☎13日(月)・27日(月)
時10時30分～11時30分

こころの健康相談(予約制)
☎8日(水)・22日(水) 時13時30分～

医療安全相談 ☎月～金（祝日除く）
エイズ即日検査(予約制)
☎27日(月) 時17時～19時
☎482-0600

市民相談・家庭児童相談

☎月～金（祝日除く）
時9時～16時30分
場 市役所1階 相談室・家庭児童相談室・母子相談室
☎483-8454

人権擁護委員による人権相談

☎28日(火) 時13時～16時
場 海南保健福祉センター1階 相談室1
☎483-8439

納期限のお知らせ

8月31日(金)
納期限までの納付を

■市県民税 第2期 税務課収納係(☎483-8418)
■国民健康保険税 第2期 保険年金課収納係(☎483-8435)
■介護保険料 第2期 高齢介護課介護保険係(☎483-8761)
■後期高齢者医療保険料 第2期 保険年金課収納係(☎483-8435)

※納付には、便利・確実・安全な口座振替をお勧めします。



第26回 ふるさと海南まつり

☎ ふるさと海南まつり実行委員会
(産業振興課内 ☎483-8460)

日時 8月13日(月) 15時～21時
場所 JR 海南駅西側広場、海南駅前駐車場など



内容 ◆盆踊り、吹奏楽演奏、大声コンテスト、ステージイベント、ストリートパフォーマンス、痛車グランプリほか
◆家庭用品、漆器などの販売(特産市)、企業など団体による出店、露店
その他 まつり開催日の14時から22時まで、海南駅前国道370号とその周辺の一部が車両通行止めとなりますので、ご注意ください。

JR 海南駅北駐車場ご利用の皆さまへ

☎ ふるさと海南まつり実行委員会
(産業振興課内 ☎483-8460)

◎ふるさと海南まつりに伴うご利用案内について
JR 海南駅北駐車場は「ふるさと海南まつり」開催に伴い、次の期間ご利用できなくなりますので、ご理解とご協力をお願いします。
期間 8月12日(日)～14日(火)
※天王寺以遠の特急電車を往復利用するお客様用の48時間無料駐車スペースは、8月10日(金)から利用できなくなります。

下駄市 ～黒江地区で100年以上の歴史あるまつり～

☎ 下駄市実行委員会
(黒江防災コミュニティセンター内 ☎483-5220)



日時 8月14日(火) 18時～22時
場所 黒江川端通りとその周辺
内容 ◆下駄の鼻緒付け体験、その他イベントなど
◆下駄の展示・販売、企業・団体による出店・露店
駐車場 黒江小学校運動場・創価学会駐車場
※台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しください。

下津ふるさとまつり ～下津再発見～

☎ 下津ふるさとまつり実行委員会
(下津行政局内 ☎492-1212)



日時 8月16日(木) 17時～20時30分
場所 下津小学校運動場
内容 科学実験、ヨーヨーショー、熊野来神エーワッショーショー、一般出演者のパフォーマンス、盆踊り、お楽しみ抽選会、地元企業・団体による出店、露店
駐車場 市民交流センター駐車場・下津第一中学校運動場
※台数に限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しください。



人	口/51,389人 (男24,135人 女27,254人)	(平成30年6月末日現在)
世帯数	22,337世帯	
出生	30人	転入 71人 死亡 52人 転出 86人 (平成30年6月1日～30日)



市の木 サクラ

市の花 ミカン